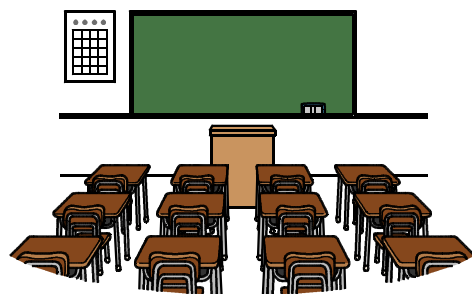


新年度も2週目…「これで良いのか？」現状の点検を!

★令和5年度が始まって2週間が経ちます。始業式から約半月が経過しましたが、その間、皆さんは学校を中心とした規則正しい生活を送ることができたでしょうか？ 学年通信第1号でも、今年度は高校生活3年間のラストであるため毎日を大切に、1分1秒を真剣にかつ全力で過ごしてほしい、と書きましたが、それを現実のものとする事ができていますでしょうか？

学校も年度初めの様々な行事が一通り終わって平常授業が始まるなど、落ち着きを取り戻しています。こういう折に自分の今の生活がこれで良いのかということを確認し、上手くスタートダッシュを切れなかった人は、何が原因なのかを究明し、生活の見直しを図ってください。



今年度の学年目標…それは、またまた4つの「っちい」!

★ここで今年度の学年目標を発表します。学年団の先生方で決めさせていただきました。もう教室に掲示してあるので分かっていると思いますが、それは次の通りです。

「さらに、いっそう きっちり登校、がっちり挨拶、みっちり学習、ばっちり服装」

昨年、一昨年度同様、4つの「っちい」ですが、更なるアップデートを図って、冒頭に「さらにいっそう」という副詞を付けました。これは、規律ある生活、元気で明るいコミュニケーション、学力養成、服装規定の遵守という高校生活の4つの柱を端的に表現したものです。今年度もこの目標をしっかり守って、有意義な1年間を過ごすことを期待しています。

進路目標実現&有終の美を目指し、自律心を持とう!!

★では具体的にどうすればいいかというと、次のことを実践することです。

①**高校生たれ!** …「高校生」という定義は様々にありますが、共通して言えることは、皆さんは未成年であり、保護者や学校の下で社会人としての人格を形成する途中にある、ということです。服装や持ち物、生活習慣など、その定義に応じて定められたことや、守るべきルールもあります。「これが今どきの高校生だ」なんて言葉で片付けず、流行以前に大切な普遍的な本質を見失わないでください。それには、まず毎日の基本的な生活習慣を守る、つまり欠席や遅刻・早退をしない。そして、髪型・服装の規準を守る、この2つが大事です。良い意味で最上級学年としての自覚を持って学校を背負って立ち、下級生たちをリードしてください。

②**受験生たれ!** …高校生の本分は、まず学習です。特に皆さんは今年度は受験生ということで、自分が将来に進むべき道の第一歩となる進路希望実現を果たさなくてはなりません。それに

は学校の授業をしっかり受け、家庭での予・復習を欠かさないことはもちろん、並行していわゆる受験勉強も必要となります。入試の出題範囲は、教科書の内容であるのが大原則ですから、授業にしっかりと取り組むことが基本なのは言わずもがな。自分の夢を叶えるためには、基礎・基本が大切なのだ、ということをお忘れなくください。

③**前南生たれ!** …新設校としてスタートした前橋南高校も、3年後には創立50周年を迎えます。皆さんはそんな学校の歴史を背負いつつ、長きに渡って築かれてきた母校の伝統を下級生たちが受け継いでいくための橋渡しをする、そんな義務が課せられています。他人事みたいに無関心な態度を取らず、様々な行事や日々の生活の場面場面で前南への愛着(愛校心)と誇り、帰属意識を持って行動してください。それが高校生活の良き思い出にきっと繋がるはずです。

以上3点、いずれも強い自律心が必要となることです。全員が昨年度の反省すべき点は改善し、充実していた面は一層伸ばしていけるよう、有意義に取り組んでください。

コロナ対策も変わるが、感染防止には引き続き注意を!

★5月8日(月)から、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが、現在の2類から季節性インフルエンザと同様の5類に移行します。これに伴って、学校でもいくつかの部分でコロナ対策が変更されます。もうすでに始業式の日保健部担当の岩野先生から具体的な話がありましたが、ここでざっくりとお復習しておきましょう。

まず、マスク着用については個人の判断に任せます。昼食も黙食の必要はありませんが、机を向かい合わせにしたり、大声で会話したりしながら食事することは避けてください。換気や手洗い・手指消毒は今後も継続です。出席停止については、これまでどおり「体温37℃→出停」、ということではありません。高熱や風邪症状等が出て学校を休んだら、ひとまず欠席扱いとなり、医療機関等を受診したり検査等を受けたりした場合は、陽性か陰性かという結果に関係なく、その日は出停(その後の休みは陽性なら出停、陰性なら欠席)といふように、過去に遡って決まることとなります。自分で出停だと思い込んでいて、実は欠席が重なってしまっていた、なんてことがないように注意してほしいです。いずれにせよ、大切なのはコロナ感染しない・拡大させない、ということです。油断しないで、大切なことは続けていくようにしてください。

成年年齢引下げ(18歳から成人)、今年度は皆大人へ…

★民法が改正され、18歳で成人として扱われるようになりました。皆さんも今年度はその年齢に達するわけです。これに伴って、結婚や親の同意を得ない契約など様々なことができるようになりますが、皆さんはまだ高校生であるということには変わりありません。まずは自分の進路希望実現に専念してください。ちなみに、成人といっても飲酒・喫煙や競馬・競輪などのギャンブルは20歳からという点に変更なしです。また、公職選挙法の改正で、18歳からは選挙権を得ます。どこの地域でも投票率の低下が危ぶまれているようですが、現代文でも学習した丸山真男の評論に記されていたように、権利というものは現実の行使によってしか保持できません。積極的に選挙に行きましょう。さらに、少年法も改正で、刑事処分の範囲の拡大や実名報道の一部解禁など、18歳への扱いが厳しくなっています。「18歳」という年齢が社会からどのような目で見られるのか、ということをよく注意して行動するよう心掛けてください。